

ガウス記号と群数列 その2

数列 $\frac{1^2}{2}, \frac{1^2}{3}, \frac{1^2}{4}, \frac{2^2}{4}, \frac{1^2}{5}, \frac{2^2}{5}, \frac{1^2}{6}, \frac{2^2}{6}, \frac{3^2}{6}, \dots, \frac{1^2}{n}, \frac{2^2}{n}, \dots, \frac{\left[\frac{n}{2}\right]^2}{n}, \frac{1^2}{n+1}, \dots$ に対して,

次の問に答えよ。

ただし, $[x]$ は x 以下の整数の中で最大のものを表す。

- (1) $\frac{15^2}{31}$ は第何項に初めて現れるか。
 (2) 初項から(1)で求めた項までの和を求めよ。

(横浜国立大学)

解説と解答

(1)

分母が n のときの分子の最後の数 $\left[\frac{n}{2}\right]^2$ の $\left[\frac{n}{2}\right]$ について

$$\left[\frac{n}{2}\right] = k \text{ とすると, } \left[\frac{n}{2}\right] \leq \frac{n}{2} < \left[\frac{n}{2}\right] + 1 \text{ より, } k \leq \frac{n}{2} < k + 1$$

$$\therefore 2k \leq n < 2k + 2$$

n は整数だから, $n = 2k, 2k + 1$

これらのことから, 分母が $2k$ または $2k + 1$ のときの項数は k であることがわかる。

$$\text{つまり, } \frac{1^2}{2k}, \frac{2^2}{2k}, \dots, \frac{k^2}{2k}, \frac{1^2}{2k+1}, \frac{2^2}{2k+1}, \dots, \frac{k^2}{2k+1}$$

よって,

$k=1$ のとき: 分母 2,3, 項数 1

$k=2$ のとき: 分母 3,4, 項数 2

$k=3$ のとき: 分母 5,6, 項数 3

⋮

$k=15$ のとき: 分母 30,31, 項数 15

$\frac{15^2}{31}$ は分母が 31 の最後の項だから,

$$2(1+2+3+\dots+15) = 2 \cdot \frac{1+15}{2} \cdot 15 = 240$$

よって, 第 240 項 ⋯⋯ (答)

(2)

 $n = 2k, 2k + 1$ 分母とする群の各項の和は,

$$\begin{aligned} \frac{1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + k^2}{2k} + \frac{1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + k^2}{2k + 1} &= \left(\frac{1}{2k} + \frac{1}{2k + 1} \right) (1^2 + 2^2 + 3^2 + \dots + k^2) \\ &= \frac{4k + 1}{2k(2k + 1)} \cdot \frac{k(k + 1)(2k + 1)}{6} \\ &= \frac{1}{12} (4k^2 + 5k + 1) \end{aligned}$$

 $\frac{15^2}{31}$ は $n = 30, 31$ を分母とする群の最後の項だから,初項から $\frac{15^2}{31}$ までの和は,

$$\begin{aligned} \frac{1}{12} \sum_{k=1}^{15} (4k^2 + 5k + 1) &= \frac{1}{12} \left(4 \cdot \frac{15 \cdot (15 + 1) \cdot (2 \cdot 15 + 1)}{6} + 5 \cdot \frac{15 \cdot (15 + 1)}{2} + 15 \right) \\ &= \frac{1}{12} \left(\frac{4 \cdot 15 \cdot 16 \cdot 31}{6} + \frac{5 \cdot 15 \cdot 16}{2} + 15 \right) \\ &= \frac{5575}{12} \end{aligned}$$

よって, $\frac{5575}{12} \dots$ (答)